

## 西中図書館 新刊オススメ本



『思わず見とれるゼリースイーツ』  
[大越 郷子 著]  
誠文堂新光社

冷やして固めるだけで、おいしくきれいなデザートができあがるゼリーは、手軽な日常のおやつだけでなく、ひと手間かけるだけでとっておきのスイーツにもなってくれます。本書は、そんなゼリーの多種多様なレシピが詰めこまれた一冊です。ゼラチンや寒天、アガーのそれぞれの特性をいかした、おいしくてヘルシー、見た目もきれいなスイーツのレシピが満載です。これからの季節のおやつに、ぜひ作ってみてください。



『進化する里山資本主義』  
[藻谷 浩介 著]  
ジャパンタイムズ出版



『わたしの美しい庭』  
[風良 ゆう 著]  
ポプラ社



『ひこばえ 上下巻』  
[重松 清 著]  
朝日新聞出版



『ピカソになれない私たち』  
[一色 さゆり 著]  
幻冬舎

## 町民ギャラリー フォトクラブどんぐり

今月は、フォトクラブどんぐり・薄定雄さん（井谷）の作品です。

### 📷 作品紹介

ここは阿賀川に架かる明神橋下流の岩場、お気に入りの場所の一つです。

初秋の夕暮れ、明神橋を通りかかったら素晴らしい夕焼けが阿賀川の下流の空に現れていました。この夕焼けを川面に映して写真を撮ろうと、少し引き返して岩場に降りて行ったところ、三人の若者が夕涼みがてら釣りをしている場面に出会ったのです。この偶然の出会いを喜び夢中でシャッターを切っていたところ、またも偶然に一人が魚を釣り上げてくれました。

この作品は、川面に映る夕焼け色と若者との偶然の重なりが生んだ一枚で、私の傑作でもあります。

### 📷 作品名 『阿賀川残照』



## 身近な地域の「宝」を学ぶ

## 「にしあいつ物語講座」がスタート！



7月11日、群岡地区の「にしあいつ物語講座」を開催し、8名の受講生が参加しました。

「にしあいつ物語講座」とは、各集落で大切に守られてきた地域の歴史文化遺産を“にしあいつ物語”と名付け、その場所を実際に訪れ、学習する講座となります。

今回は、齋藤和則さん（上野尻）を講師に迎え、徳沢の守り神である「蛇神様」、下野尻・車峠の麓に鎮座する「根柢神社」や、昭和55年まであった稲荷杉跡、吉田茂の側近・白洲次郎が東北電力会長時代に上野尻発電所の竣工を記念して建てた石碑について見学しました。受講生たちは、身近でも案外知られていない地域の「宝」を目の当たりにしながら、奥深い歴史を感じ取っていました。



▲ 稲荷杉跡（写真右）を見学する参加者の皆さん



▲ 上野尻発電所の竣工記念碑（写真左）を見学する参加者の皆さん

「にしあいつ物語講座」は群岡地区のほかに、7月25日に新郷地区で行ったのち、8月29日に奥川地区、秋頃に野沢、尾野本の各地区で開催する予定です。

日程	地区	内容
7月25日	新郷	滝坂地すべりについて
8月29日	奥川	未定
今秋予定	野沢	未定
	尾野本	未定